

安心こども基金 1,255 億円積み増し 平成 24 年度経済危機対応・地域活性化予備費使用について

◇ 先般平成 24 年 11 月 30 日、平成 24 年度経済危機対応・地域活性化予備費について閣議決定が行われ、安心こども基金については、下記事業については、1,255 億円（厚生労働省分 1,118 億円、文部科学省分 136 億円）の積み増しを行うこととなりました。ご参考までお伝え申し上げます。

具体的には、従前の下記事業と共に、新規事業について挙げられています。以降、各都道府県への配分額の基礎資料とするための調査も予定されています。

- | | |
|--------------------|-----------------------------|
| ○ 既存事業:実施期限1年延長 | ○ 新規事業 |
| ・保育所緊急整備事業 | ・子ども・子育て支援新制度に係る電子システム構築等事業 |
| ・賃貸物件による保育所整備事業 | |
| ・子育て支援のための拠点施設整備事業 | |
| ・放課後児童クラブ設置促進事業 | |
| ・認定こども園整備事業 | |

※ 上記以外の事業については、経済対策第三弾においてその取扱いを検討。

(参 考) 報道関係者 各位

経済対策第2弾における予備費の使用について

平成24年11月30日

厚生労働省大臣官房会計課

本日閣議決定された経済対策第2弾における予備費の使用について、厚生労働省としては、以下のライフ分野をはじめとする日本再生戦略の施策の実現前倒しや、東日本大震災からの復旧・復興関連施策などを盛り込んでいますのでお知らせいたします。

【経済危機対応・地域活性化予備費】

- | | |
|---|----------------|
| 1. 「日本再生戦略」における重点3分野をはじめとする施策の実現前倒し | |
| ○ iPS 細胞を利用した創薬研究支援 | 20億円 |
| ○ 福祉・介護分野の施設整備や人材確保等 | 619億円 |
| ○ 感染症対策の推進 | 134億円 |
| ○ 保育所・障害者施設等の整備 | 1,183億円 |
| 子ども・子育て支援の充実 | 1,118億円 |
| ・待機児童の解消を着実に図るための保育所整備等を支援するとともに、子ども・子育て支援新制度の施行に伴って必要となる都道府県及び市町村におけるシステム開発経費等を支援する。 | |
| ○ 雇用対策・生活保護受給者の就労支援等 | 1,100億円 |
| 2. 東日本大震災からの早期の復旧・復興及び大規模災害に備えた防災・減災対策 | |
| ○ 医療施設の耐震化 | 357億円 |
| 予備費使用額合計 | 3,414億円 |

【東日本大震災復興特別会計予備費】

- | | |
|---------------------|---------|
| ○ 仮設住宅の機能の充実等 | 781億円 |
| ○ 被災地域における地域医療の再生支援 | 380億円 |
| 予備費使用額合計 | 1,161億円 |

【復興庁一括計上】

第2次安倍内閣 26日に発足へ

◇ 厚生労働大臣には、3 党合意で子ども・子育て支援新制度の調整に当たられた田村憲久議員、また少子化担当大臣には森雅子議員が就任されました。

* 今後メールのみの全私保連ニュース配信を希望する園は下記までその旨を書いてメール送信して下さい。FAX を停止しメール送信に切り替えます。FAX: 03-3865-3879 E-mail: ans@zenshihoren.or.jp